

レジ袋の削減に取り組んでいます

— マイバッグ持参で環境にやさしいお買い物 —

事業者・県民団体および行政で構成する「買い物ごみ減量推進フォーラムしが」では、買い物に伴って生じるとごみの減量や資源化の推進に取り組んでおり、一層のレジ袋の削減、マイバッグ等の利用を推進するため「レジ袋削減の取組に関する協定」を締結し、レジ袋の削減に取り組んでいます。

巻頭特集

レジ袋の削減に取り組んでいます

レジ袋削減の取組み

レジ袋を作り、またごみとして処分するためには多くの資源とエネルギーを必要とします。ごみとして出されるレジ袋を少しでも減らすためには、ごみの発生そのものを抑えていくことが重要です。

不要なレジ袋を断り、マイバッグ等を使うことはその第一歩になることから、「買い物ごみ減量推進フォーラムしが」では、事業者、団体、行政が連携・協力して、一層のレジ袋の削減やマイバッグ等の利用を推進しています。

レジ袋削減の取組みは、ごみの減量や資源の節約という直接的な効果だけでなく、環境保全に対する意識を高め、普段の生活の中で環境にやさしいライフスタイルを心がけていただくことを目的としています。

この取組みへの皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

● レジ袋削減の取組に関する協定の締結

平成25年2月に事業者・団体・行政により「レジ袋削減の取組に関する協定」を締結し、同年4月から県内でレジ袋削減の取組みを実施しています。

本協定により、事業者はレジ袋辞退率を80%以上とすることを目標として、レジ袋の無料配布を中止しています。

また、団体はマイバッグ持参の実践とともに消費者への普及啓発を行い、行政は広報等によりレジ袋削減の取組みを支援しています。

レジ袋の無料配布中止により生じた収益金は、環境保全活動や地域・社会貢献活動等に還元されます。

レジ袋の無料配布を中止しています
お買い物にはマイバッグを持参ください

買い物ごみ減量推進フォーラムしが
ご協力をよろしくお願いいたします



● 環境にやさしい買い物キャンペーン

レジ袋無料配布中止の取組みを県民の皆さまにご理解いただくため、協定に参加する事業者の店舗において啓発キャンペーンを実施しました。

○実施店舗：29店舗

○実施期間：平成25年2月16日～3月30日のうち16日間



● レジ袋削減実績

協定締結事業者の店舗におけるレジ袋の平均辞退率は、レジ袋無料配布中止実施直後の4月時点で実施前より34.5ポイント高い86.1%となっており、7月時点での辞退率も87.9%に上昇しています。

◆協定参加事業者の店舗におけるレジ袋平均辞退率

	平成25年 3月	平成25年 4月	平成25年 7月
レジ袋辞退率	51.6%	86.1%	87.9%

※レジ袋辞退率=レジ袋辞退人数÷レジ通過人数×100

● 第2次協定の締結について

新たに賛同を得られた10事業者と9月に協定を締結し、10月からレジ袋の無料配布中止や、マイバッグ持参の呼びかけ等によるレジ袋削減の取組みが開始されています。第2次協定締結により、平成25年9月末時点での協定締結者は、無料配布中止実施事業者29（店舗数183）、レジ袋削減取組実施事業者5（店舗数6）、団体12、行政19となっています。

